【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【公開番号】特開2006-113714(P2006-113714A)
【公開日】平成18年4月27日(2006.4.27)
【年通号数】公開・登録公報2006-017
【出願番号】特願2004-298692(P2004-298692)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　3/048　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　3/00　６５６Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成19年10月12日(2007.10.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の選択候補のオブジェクトを表示選択するＧＵＩによる情報選択装置であって、
　複数の選択候補となるテキスト、画像、３次元形状などの組み合わせで表現されるオブジェクトの内容属性情報を記憶するオブジェクト記憶部と、
　フォーカス対象オブジェクトを指定する入力部と、
　前記入力部から入力されたフォーカス対象オブジェクトに従ってオブジェクトの表示形式を分類する表示形式分類部と、
　前記フォーカス対象オブジェクトの内容は視認できるような位置に決定し、その他のオブジェクト位置を非等間隔に画面内に収まるように３次元的にレイアウトする表示位置決定部と、
　前記表示位置決定部で決定されたオブジェクトの位置に、前記表示形式分類部で決定された色や塗りつぶし方法などの表示形式に基づいて処理を行って画像を生成する表示画像生成部と、
　生成された画像を表示するディスプレイと、
　を備え、
　前記表示位置決定部は、
　両端のオブジェクト間隔をせまく、前記フォーカス対象オブジェクト付近はオブジェクト内容が視認できるように間隔を広くなるようなオブジェクト位置を決定し、
　両端のオブジェクトがオブジェクト間の位置差分が０に収束するように収束処理を行う、ことを特徴とする情報選択装置。
【請求項２】
表示位置決定部は、
　両端のオブジェクトが奥行き方向遠方に向かって収束するように収束処理を行う
　ことを特徴とする請求項１に記載の情報選択装置。
【請求項３】
表示位置決定部は、
　両端のオブジェクトが視線方向にほぼ直交する向きに収束しながら回転するように収束処理を行う
　ことを特徴とする請求項１～２のいずれか１項に記載の情報選択装置。

【請求項４】
表示位置決定部は、
両端のオブジェクトが所定の厚みや大きさに収束しながら縮小するように収束処理を行う
ことを特徴とする請求項１～３のいずれか１項に記載の情報選択装置。
【請求項５】
表示位置決定部は、
両端のオブジェクトが円弧上のある角度に収束するようにオブジェクト位置を決定する収束処理を行う
ことを特徴とする請求項１～４のいずれか１項に記載の情報選択装置。
【請求項６】
表示位置決定部は、　両端のオブジェクトが画面上でフォーカスオブジェクトの表示位置に近づくような位置に収束するようにオブジェクト位置を決定する収束処理を行う
ことを特徴とする請求項１～５のいずれか１項に記載の情報選択装置。
【請求項７】
表示形式分類部は、
入力されたフォーカス対象オブジェクトをフォーカス表示形式とし、フォーカス対象オブジェクトの前後所定数のオブジェクトを一覧表示対象とし、それ以外のオブジェクトを収束対象として分類し、
表示位置決定部は収束対象に分類されたオブジェクトにのみ収束処理を行う
ことを特徴とする請求項１～６のいずれか１項に記載の情報選択装置。
【請求項８】
表示位置決定部は一覧表示対象に分類されたオブジェクトを直線上等間隔または円弧上等角度で配置する一覧配置処理を行う
ことを特徴とする請求項７に記載の情報選択装置。
【請求項９】
表示画像生成部は、
収束対象に分類されたオブジェクトは内容を示す画像や文字のマッピングを行わずに塗りつぶし形式で描画処理を行う
ことを特徴とする請求項７または８に記載の情報選択装置。
【請求項１０】
表示画像生成部は、
収束対象に分類されたオブジェクトをワイヤーフレーム形式で描画処理を行う
ことを特徴とする請求項７～９のいずれか１項に記載の情報選択装置。
【請求項１１】
表示形式分類部は、
オブジェクトの両端から所定数の部分を一括描画対象として分類し、
表示位置決定部は前記一括描画対象に分類された複数のオブジェクトを両端それぞれグループオブジェクトとして所定位置に配置し、
表示画像生成部は、前記グループオブジェクトを両端それぞれに厚みを持たせた形状で描画処理を行う
ことを特徴とする請求項１～１０のいずれか１項に記載の情報選択装置。
【請求項１２】
表示位置決定部は、
両端外の項目がない領域に複数の仮想オブジェクトを通常のオブジェクトと同様の配置を処理を行い、
表示画像生成部は、前記仮想オブジェクトを描画すべき内容属性を持たないオブジェクトとして描画処理を行う
ことを特徴とする請求項１～１１のいずれか１項に記載の情報選択装置。
【請求項１３】

表示画像生成部は、
仮想オブジェクトを半透明またはワイヤーフレームで描画処理を行う
ことを特徴とする請求項１２に記載の情報選択装置。